

MS1573

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

安全に施工していただくために

⚠ 警 告

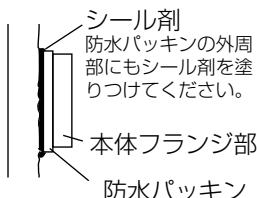
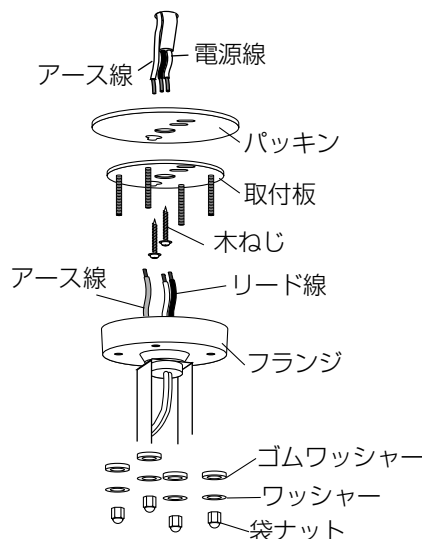
- この器具は防雨形直付け照明器具です。床に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。**感電・火災・落下の原因**となります。
 - ・周囲温度が35℃以上の所
 - ・振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
 - ・粉塵の多い所
- 器具の施工は、取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。
- 器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。
- 凹凸のある面に取付けないでください。防水性能が損なわれ、**火災・感電・漏電の原因**となります。

⚠ 注 意

- 器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。
- 器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。
- アース工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、**感電の原因**となります。

■取付方法 図は抽象化した共通図です

1. 取付け前の確認。
 - 器具重量や照射角度の調節など器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保する。
2. 電源線をパッキンと取付板の電源穴に通す。
3. 取付板を取付ける(取付けピッチ67mm)。
 - 取付板と取付け面との間にパッキンを入れてください。
 - 木ねじ(絶縁ブッシング付き)2本で確実に取付けてください。
4. 電源線をリード線に結線する。
5. アース線を接続する。
 - この時必ず第3種接地工事を行ってください。
6. 本体を取付ける。
 - フランジを取付板にかぶせ、ゴムワッシャー、ワッシャー、袋ナットで確実に取付けてください。ワッシャー類を省略すると、浸水により、漏電の原因となります。
7. 取付け面を防水シールする。
 - 防水パッキンの外周部分を防水シール材などで埋めてください。
 - 下図参照
8. 電球を取付ける。
 - 裏面 カバーの開閉、電球交換参照
9. 照射角度を調節する。
 - 裏面 照射角度の調整参照



ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。

保管用

安全にご使用いただくために

⚠ 警 告

- 器具や電球(ランプ)を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
- 電球(ランプ)交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球(ランプ)を使用してください。指定以外の電球(ランプ)を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
- 器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電気店・工事店に修理をご依頼ください。

⚠ 注 意

- 電球(ランプ)交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となる場合があります。
- 電球(ランプ)と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となる場合があります。

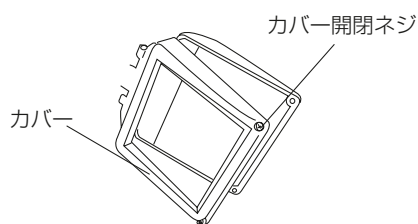
■カバーの開閉

カバーを開く

カバー開閉ネジ2箇所をゆるめカバーを開いてください。

カバーを閉じる

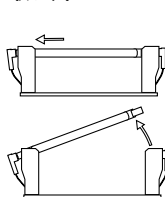
カバーを閉じカバー開閉ネジを確実に締めてください。締め付けがゆるいと、**浸水、漏電の原因**となります。



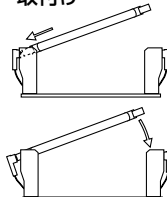
■電球（ランプ）交換

- 電球の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。点灯中や消灯直後は、**やけどや感電の原因**となる場合があります。
- 電球交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、**火災の原因**となる場合があります。

取り外し



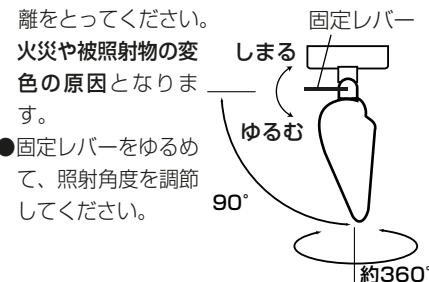
取付け



■照射角度の調整

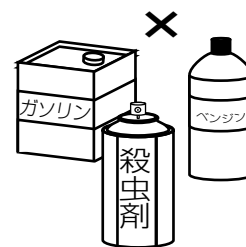
下図の可動範囲内でご使用ください。

- 点灯中にやむを得ず照射角度の調整をする際は、**やけど防止のため**、布製の手袋などをしてください。
- 点灯中は**電球が切れやすい**ので、衝撃を与えないでください。
- 器具と被照射物との距離には制限があります。取扱説明書や器具表示にしたがって十分な距離をとってください。
- 固定レバーをゆるめて、照射角度を調節してください。



■器具の保守・点検

- 照明器具の取り替え時期の目安は、通常のご使用状態においては約8年から10年です。安全に使用するため、5年に1回程度の器具の点検および、6カ月に1回程度の清掃を行うようにお願いします。
- 汚れを落とす場合は、石鹼にひたした、柔らかい布をよく絞って、ふきとり乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。



お客様相談窓口

マックスレイ株式会社

東京 03-3791-2711
大阪 06-6967-0123
名古屋 052-252-9556
福岡 092-431-7824